

# 渡島・檜山地方の気象

平成24年1月（2012年）

函館海洋気象台

平成24年2月29日

## ◎ 気象概況

この期間の天気は、冬型の気圧配置と気圧の谷や低気圧の影響で雪が降ったが、太平洋側では晴れの日が多かった。中旬初めから中旬中頃と下旬中頃から月末にかけて、非常に強い寒気が流れ込んだ影響で気温が平年より低くなった。

月平均気温は平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より少なく、月間日照時間は一部を除いて平年より多かった。

### 【上旬】

1日は、低気圧の影響により午後から雪が降った。2日は、冬型の気圧配置により概ね曇りだったが、太平洋側では晴れた所があった。3～5日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。6日は、気圧の谷の通過により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。7日は、冬型の気圧配置により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。8～10日は、気圧の谷の通過により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。

### 【中旬】

11日は、冬型の気圧配置により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。12～16日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。17日は、気圧の谷の影響により曇りだったが、太平洋側では晴れた所があった。18～20日は、高気圧に覆われ概ね晴れた。

### 【下旬】

21日は、気圧の谷の接近で雪が降った。22日は、低気圧の通過で雪や雨が降った。23日は、低気圧の影響で雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。24日は、冬型の気圧配置により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。25～29日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。非常に強い寒気が流れ込んだ影響で、28日に北斗では $-19.6^{\circ}\text{C}$ 、29日に今金で $-21.3^{\circ}\text{C}$ 、厚沢部町鶉で $-24.8^{\circ}\text{C}$ を観測し、1月における日最低気温の低い方からの極値を更新し、北斗・厚沢部町鶉では年間を通しての日最低気温の低い方からの極値も更新した。30日は、低気圧の影響で雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。31日は、低気圧の通過で雪が降った。

**気 温**：各地点の月平均気温は  $-6.1 \sim -1.5^{\circ}\text{C}$  で、平年差は  $-2.5 \sim -1.3^{\circ}\text{C}$ 。

すべての観測点で平年より低く、北斗・厚沢部町鶉では平年よりかなり低かった。

**降水量**：各地点の月降水量は 22.5 ～ 172.5 mm で、平年比は 46 ～ 109%。

江差では平年より多く、八雲町八雲・函館市川汲・木古内・松前・福島町千軒・今金・奥尻町稲穂・厚沢部町鶉・乙部町潮見では平年並で、そのほかの観測点では平年より少なく、長万部・七飯町大沼では平年よりかなり少なかった。

**日照時間**：各地点の月間日照時間は 31.4 ～ 125.6 時間 で、平年比は 95 ～ 149%。

奥尻町稲穂では平年並で、そのほかの観測点では平年より多く、長万部・八雲町八雲・北斗では平年よりかなり多かった。長万部では117.8時間、北斗では112.9時間を観測し、1月における多い方からの極値を更新した。

### ◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の統計値

	気温（℃）		降水量		日照時間		降雪の深さ	月最深積雪
	月平均	平年差	月合計（mm）	平年比（%）	月合計（時間）	平年比（%）	月合計（cm）	（cm）
函 館	-4.3	-1.7	55.0	71	125.6	121	78	37
江 差	-2.3	-1.5	93.0	109	40.5	125	111)	36

（平年比・差は 1981 年から 2010 年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。）

注：数値に付く ） は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

### ◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の極値更新表

特記事項なし。

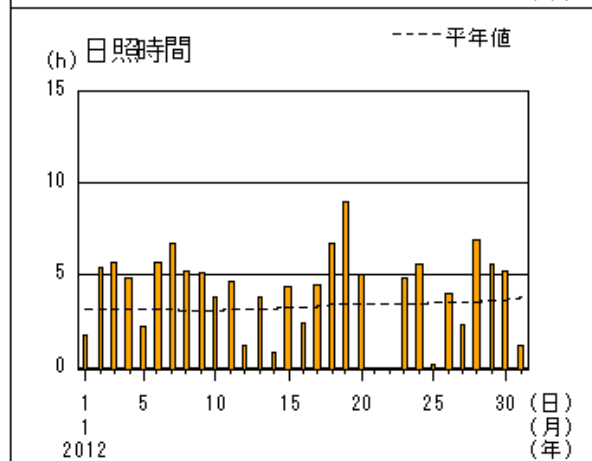
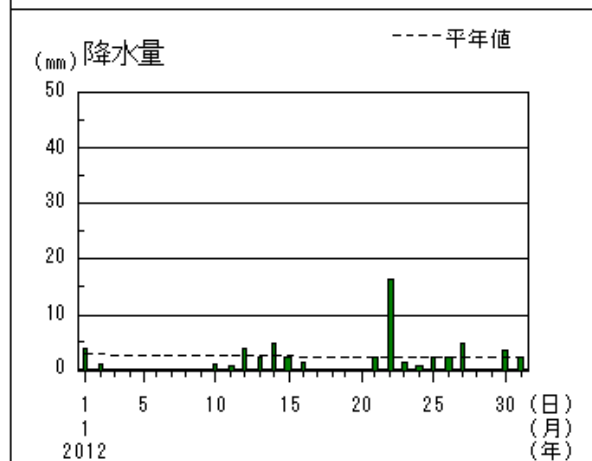
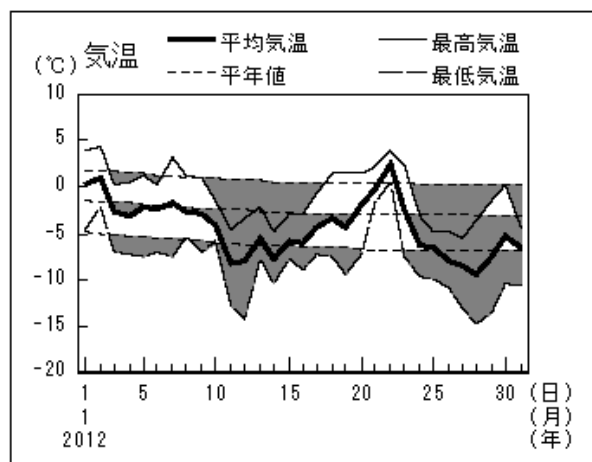
### ◎ 異常気象および気象災害発生状況

特記事項なし。

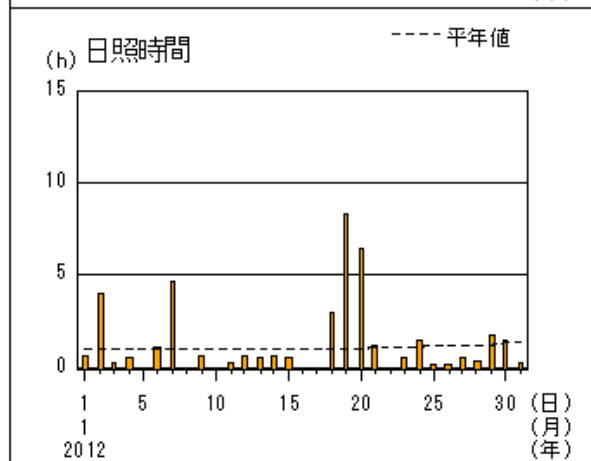
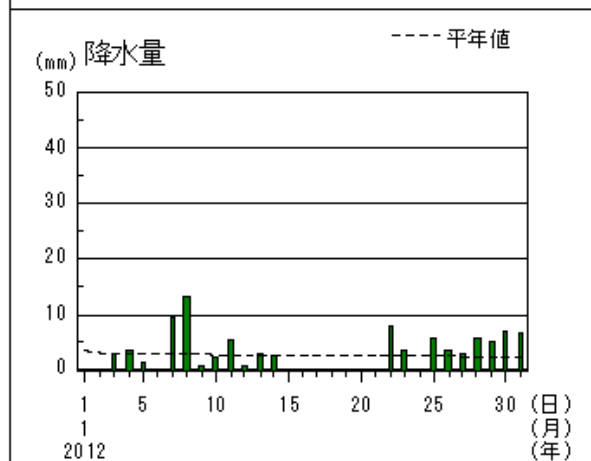
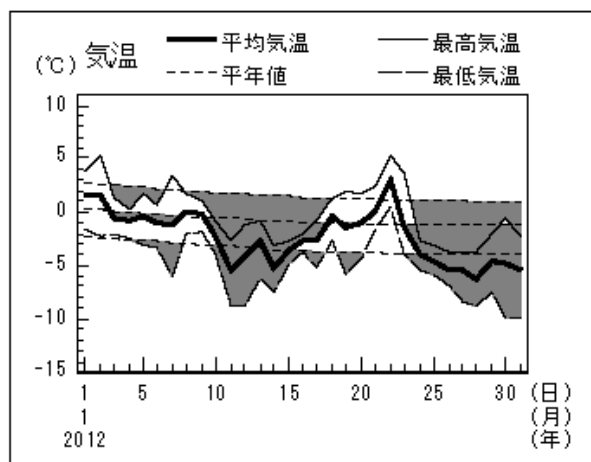
◎ 氣象經過圖（1月）

地上氣象：2012年1月1日-2012年1月31日

函館



江差



◎ 気象分布図（1月）

